



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

# 玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2018年2月②号

## <議会報告>

**2018年度の予算市会**が始まりました（2月16日～3月20日）  
いくつかを紹介します。

◆**介護保険料の値上げ提案**がされています。（本人非課税の基準額の方で1カ月520円の値上げ）介護保険は3年毎に制度の見直しがされますが、対象者が増え、施設やサービス量が増えると、保険料は上がる仕組みになっています。上げないようにするには、国の負担率や自治体が独自に予算をつける必要があります。高齢者の負担を増やさないように追及します。

## ◆無駄使いにメスを！

南部クリーンセンターの展望台に2億5千万円が必要でしょうか？リニア新幹線や北陸新幹線の京都経由の誘致活動をしています。地元負担の問題も明らかにしていません。京都市庁舎整備の西庁舎1階に店舗賑わいゾーン（320億円）が必要でしょうか？中央卸売市場第一市場整備に600億円、美術館整備（100億円）など、整備は必要ですが、予算が膨れ上がっていることに厳しいチェックが必要です。

## ◆明治150年事業費がいろいろ予算化されていますが・・・

政府は「明治の精神に学び、日本の強みを再認識することは、大変重要なこと」と強調。明治維新は、徳川幕府を中心とする封建制度から近代国家へと移行する、日本史の重要な転換点でした。しかし、明治政府は自由民権運動を抑圧し、大日本帝国憲法（1889年）や教育勅語（90年）を定めました。立憲政治の装いをこらしつつ国を統治する全権限を天皇が握る専制政治を確立したのです。歴史的な評価をしっかりとする必要があると感じます。

◆市民の切実な願いで請願も出されている「**全員制の中学校給食の実現**」「**子どもの医療費の通院も窓口負担の無料化**」の**予算化はされませんでした**。市民の皆さんの声をしっかりと代弁し、論戦していきます。



## **敬老乗車証 2018年度予算も今と同じ制度のままの提案**

粘り強い市民運動が力になっています。

2,110筆の署名提出 トータル**37,176筆**に！

2月8日、第12回目の署名を提出しました。



保健福祉局 別府担当  
局長が署名を受け取り、懇談を行いました

市役所前の集会では、「最近、70歳になり敬老乗車証を給付され、行動範囲が広がり、ほんとうにありがたい！絶対に守ろう！」と元気ハツラツ発言され、大喝采でした。



## **市バス特37号が1日4便・増便！の記事の訂正**

前回のニュースで、増便となる日にちを3月15日とお知らせしましたが、**3月17日**からでした訂正してお詫び申し上げます。長年バスを走らせる活動に取り組んで来られた皆さんや利用促進委員会の皆さまの取り組みの成果です。北区の議員も党派を超えて、議会で要望しています。引き続き、延伸と増便の実現に向けて頑張りましょう！



宮前さんは東日本大震災後すぐに、日本共産党京都府委員会が担当する福島県南相馬市に派遣されました。次の担当者に交代し、京都に一旦戻られましたが、後に骨を被災地に埋める覚悟を決め、**福島県に移住し、共産党のボランティアセンター**の所長として活躍されてきました。しかし、人工透析が必要となる病気になるが、現地に行くことができず、病院内で待たせられました。昨年十一月に帰らぬ人となりました。2月17日に偲ぶ会を企画し、党中央委員会や福島県からもつなごうの強い方もなりました。宮前さんの意志を引き継ぎ、若かりし頃にはあるべきだった、京都府民として勤め、市民として働き、議員として活動する。この専断と、市民の切実な願いをしっかりと代弁し、論戦していきます。



宮前さんが作成されたチェロの演奏がありました。

意志を引き継ぎ頑張りましょう！

# アンテナ

